



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

国交省に29号線などの中止を求める

ムダな道路で生活壊さないで!



▲各地の住民団体が吉良よし子参院議員と曽根都議とともに国交省に要請書を提出

5月23日、品川など都内の住民団体が特定整備路線の中止を国交省に要請しました。

国の検証は一切なし

要請に対し国は「都が適正に手続きをした」と回答しました。

これに住民は「計画の原図がないと都も言っているのにどうやって適正か確認したのか」と質問しました。

国は「必要な書類はある。原図は都が適正に管理していると聞いています」と答えました。

東京都の言い分を鵜呑みにし、国が自ら計画の適正性を検証していないことが明らかになりました。

前代未聞の異常事態

現在、特定整備路線に関わる裁判は6件行われており、住民合意がないのは明らかです。

全都の不服審査請求は4962通で前代未聞の数です。回答が320通出ていますが特定整備路線28路線中29号線だけだとわかりました。

無謀な計画を認可した国交省の責任が問われます。力合わせ廃止へ!

29号線裁判 第4回口頭弁論

8月24日(金) 午後2時

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、32歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

生徒を型にはめる 道徳の教科化

今年の中学校教科書採択に向けて道徳の教科化について学習会が6月2日に行われました。

教科書ネットの小佐野講師は初めての検定のため出版社も合格になるよう国の方針に従ったことを検定の意見の少なさを上げ指摘しました。

道徳は土台となる学問が存在



▲道徳の危険性を説明する小佐野講師

しないことや挨拶の仕方などで押し付けられることなど指摘。

また理科などの教科でも道徳観が介入してきており、全教科の道徳化が進んでいる危険性も指摘されました。

品川の現場の声も寄せられ、昨年の小学校道徳教科書採択の議会論戦を私が紹介しました。

中学校の道徳教科書展示会

教育総合支援センター
(五反田文化センター内)

6月4日～30日(日曜除く)

品川図書館

6月15日～28日

午前9時～午後5時

羽田新ルートは撤回を

共産党区議の新所属委員会

※副委員長、正委員長

常任委員会		他の委員会	
総務	中塚亮	議会運営委員会	飯沼雅子 副
区民	のだて稔史		鈴木ひろ子
厚生	鈴木ひろ子 副		安藤たい作
	石田ちひろ	中塚亮 正	
建設	安藤たい作	行財政改革特別委員会	安藤たい作
文教	南恵子	オリンピック・パラリンピック推進特別委員会	石田ちひろ
	飯沼雅子		南恵子
			のだて稔史

日本共産党

無料
法律相談

7月10日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。
できるだけ事前にご連絡ください。TEL 3786-6674